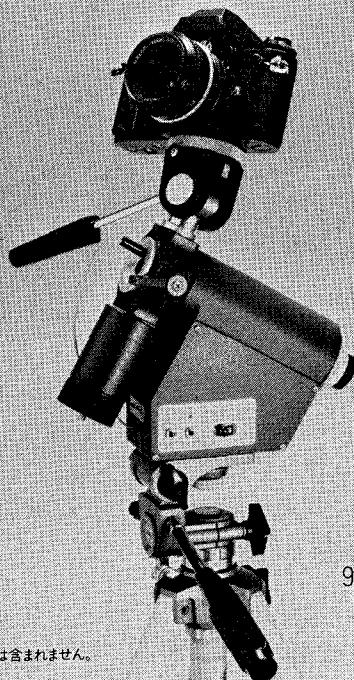


スカイグラフ



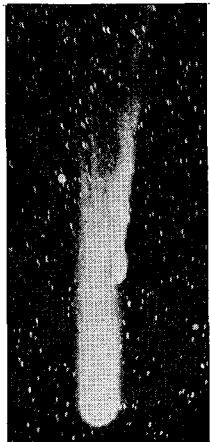
98,000円
税込12,500円

三脚、カメラは含まれません。

76年ぶりにめぐってくる

観測に便利なのは
むしろ明るい双眼鏡。

ハレー彗星は今年の年末には西の空に望遠鏡をつかってみることができますが、まだ暗くて尾もありません。本格的に見ることができるのは、来年の3月下旬から4月中旬にかけてです。この時は望遠鏡よりも、むしろ双眼鏡の方がよく見えます。ハレー彗星は南の地平線ぎりぎりから尾を立ててみえるので明るく視野の広い双眼鏡がよいでしょう。



星空の撮影ワンタッチ。

「スカイ・グラフ」の極軸ファインダー標板は南北両用。モーターの回転方向の切り替えも可能で、地球上のどのポイントからでもワンタッチで星野撮影が行えます。しかも200mmレンズまで可能な自動追尾、重量2.8kgの優れた携帯性。いつまでも正確な追尾をささえる才差補正機能など、さまざまな使いやすさを最新技術でまとめました。さて、今年から来年にかけてのハレー彗星撮影。あなたはどこまでお出かけになりますか。高精度ポータブル星野撮影赤道儀

「スカイグラフ」なら、世界のどこからでもワンタッチでハレー彗星が手に入ります。



ハレー彗星にそなえて。

GB-507S



- 7×50mm
- 実視界 7.1°
- フルコーティング
- 重量 1,100 g
- ケース・三脚取付
金具付

32,000円
税込3,800円

三脚は含まれません。

●お問い合わせは五藤光学まで。



五藤光学研究所

〒183 東京都府中市天崎町4-16 武蔵府中 0423(62)5311